

富田宏治さんと語ろう

市民運動は衆議院選挙をどう戦えば良いか

→憲法改正を発議させないために



富田宏治さんプロフィール…
近代日本におけるデモクラシー
思想の研究。明治以降、西欧諸国
から日本に移入された自由、民主
主義といった観念や思想が、どの
ような変容をうけながら日本近代
の代表的思想家の思想の中に定着
し、展開していったのか、または、
しなかったのか、といった問題を
中心に考察を進めている。
とりわけ、最近では、丸山真男ら
のいわゆる「近代主義」について、
その再評価の作業を行っている。

アベ首相は

衆議院の解散のチャンスは
虎視眈々と狙っている。

オリンピックが終わった

来年秋か？

それとも

年明けいきなりとか

そんなばかな・・・

いや分からないよ。

あの人のことだ。

来秋、

憲法改正の国民投票を

一緒にやるといふ

手もある・・・。

いずれにしろ、

いまだ！と思ったら、

むちゃくちゃな強行採決で

打って出るだろう。

今度の衆議院議員選挙は

絶対に議席の三分の二を

取らせてはならない。

そのために、

私たち市民は

どう戦えばよいか。

日時：2020年1月18日（土）

13：30～16：00

富田さんの問題提起のあと、
テーマについて助言をいただきながら討論。

場所：奈良市生涯学習センター視聴覚室

630-8357 奈良市杉ヶ町 23 番地

資料代：500円

出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

主催：小さい九条の会

後援：奈良九条の会交流会・九条の会奈良県ネットワーク

問い合わせ：090-1442-1827（木村）

090-9885-9756（佐川）